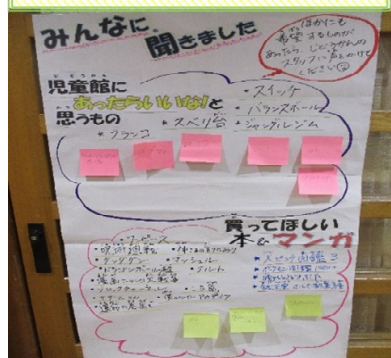


6月の活動から子どもたちの様子

6月になり暑い日が続く中、子どもたちは元気に遊んでいます。今月は「かたきタイム」を2回実施しました。どちらも70人を超える人数が参加し大盛り上がりとなっています。

今月から児童館で子どもたちに「あったらいいと思うもの」「買ってほしい本＆マンガ」があれば事務室ドアのポスターに付箋を貼ってもらっています。あったらいいと思うものではゲーム機やブランコ、すべり台などの大型遊具、中には「寝るところが欲しい！」などたくさんの面白いアイデアが出ています。今後も児童館では子どもたち、乳幼児親子のみなさんからの意見を聞きながら運営に取り組んでいきたいと思ひます。

事務室ドアに貼っている
アイデアポスター

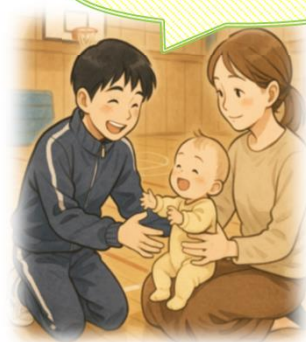


6月7日 第二中学校区 ふれあい教室の報告

中野第二中学校と弥生・宮の台児童館、地域の皆様のご協力のもと、今年で3年目となる取り組みです。前半の「いのちの授業」では、助産師さんを講師に迎え、赤ちゃんが授かる仕組みや妊娠・出産の過程、自分自身の身体と心を大切にすることの大切さについてお話いただきました。特に印象的だったのは、妊娠中のママがゲストとして来てくださり、赤ちゃんの心音を実際に聞かせてくれた場面です。中学生たちは静かに耳を傾け、命の存在を身近に感じている様子でした。後半の「ふれあい体験」では、赤ちゃん人形を使った抱っここの仕方を練習をした後、3ヵ月から1歳3ヵ月の乳幼児とその保護者が中学生のグループに加わり、実際に赤ちゃんを抱っこする体験をしました。

中学生たちは、エコー写真やミニアルバムを見ながら、赤ちゃんがお腹の中で成長していく様子や、生まれてからの成長の記録について話を聞きました。保護者の方々は、赤ちゃんを授かった時の喜びや不安、日々の成長の感動を丁寧に語ってくださり、パパからはママや赤ちゃんへのサポートの話、ママからはパパにしてほしいことなども話していただきました。中学生からの質問にも一つひとつ答えてくださり、温かい交流の時間となりました。参加した保護者の方からは、「緊張していた中学生も、赤ちゃんを抱っこすると目がキラキラして笑顔になっていた。とても良い体験だったと思う」との声がありました。また、パパ・ママからは「中学生が赤ちゃんを優しく見つめ、可愛いと言ってくれて嬉しかった」「たくさん遊んでもらい、抱っこやあやし方も優しく、親子で幸せな時間を過ごせた」といった感想が寄せられました。命の尊さを学ぶ貴重な体験となりました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

あかちゃんかわいいなあ



6月28日 土曜日 パパ・ママみんなで防災！

講座：パパ・ママたちの防災
～講師 いのちと健康なかのJAPAN、おひさま冒険団(寸劇)～
乳幼児親子13名が参加し、試食などをおこないました。
参加をした方からは「自宅の防災グッズを見直したい」や「ほかにも料理のレシピが知りたい」などの意見をいただきました。

6月23日 ことぶきデー みんなで植えたマリーゴールド



児童館からのお願い

- ・手拭きタオルを、忘れずに持って行くよう声かけをお願いします。必要に応じて、汗ふきタオル、飲み物(蓋つき)、帽子を持たせください。
- ・遊園で走ったり、一輪車などで遊ぶ事もあります。運動靴で来てください。スポーツサンダル、ビーチサンダルなどつま先やかかとが守られない履物は外遊びの際危険です。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

